

- 日 時：令和7年6月9日(月) 12時30分～14時30分  
○場 所：TKP新橋カンファレンスセンター ホール14G（14階）  
（東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング）  
○会 議 名：第2回社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会  
○内容：介護人材確保等の取組に関する説明

第2回社会保障審議会福祉部会 福祉人材確保専門委員会	資料3
令和7年6月9日	

# 公益社団法人全国老人保健施設協会 「介護人材確保の現状と取組について」



公益社団法人全国老人保健施設協会 理事  
人材対策委員会 委員長

光山 誠

# 1. 介護現場の現状

- 賃上げ
- 物価高騰
- 人材流出

# 緊急！「介護現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査」結果

## 1. 調査概要（団体、期間、回答数）

### （1）調査団体（10団体）

全国老人保健施設協会、全国老人福祉施設協議会、日本認知症グループホーム協会、  
日本慢性期医療協会（介護医療院）、全国介護事業者連盟、高齢者住まい事業者団体連合会、  
『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会、日本在宅介護協会、全国社会福祉法人経営者協議会  
日本福祉用具供給協会

### （2）調査期間

令和7年4月9日～4月25日

### （3）調査回答数

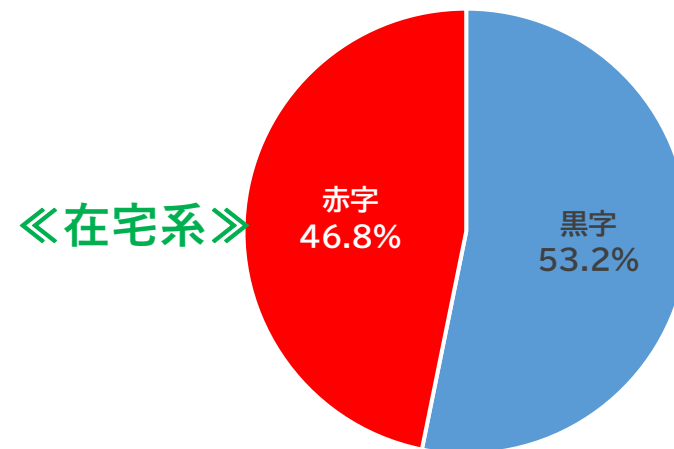
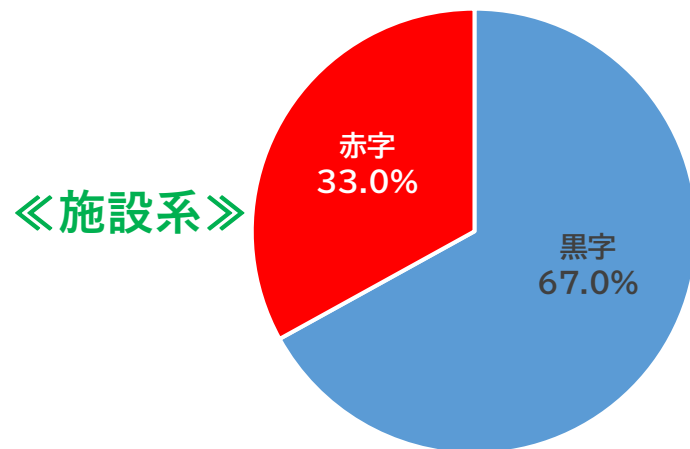
回答数 **1,857件**（**11,203事業所分**）

※事業所単位回答**1,372事業所**、法人単位**485**（事業所分**9,831事業所**）

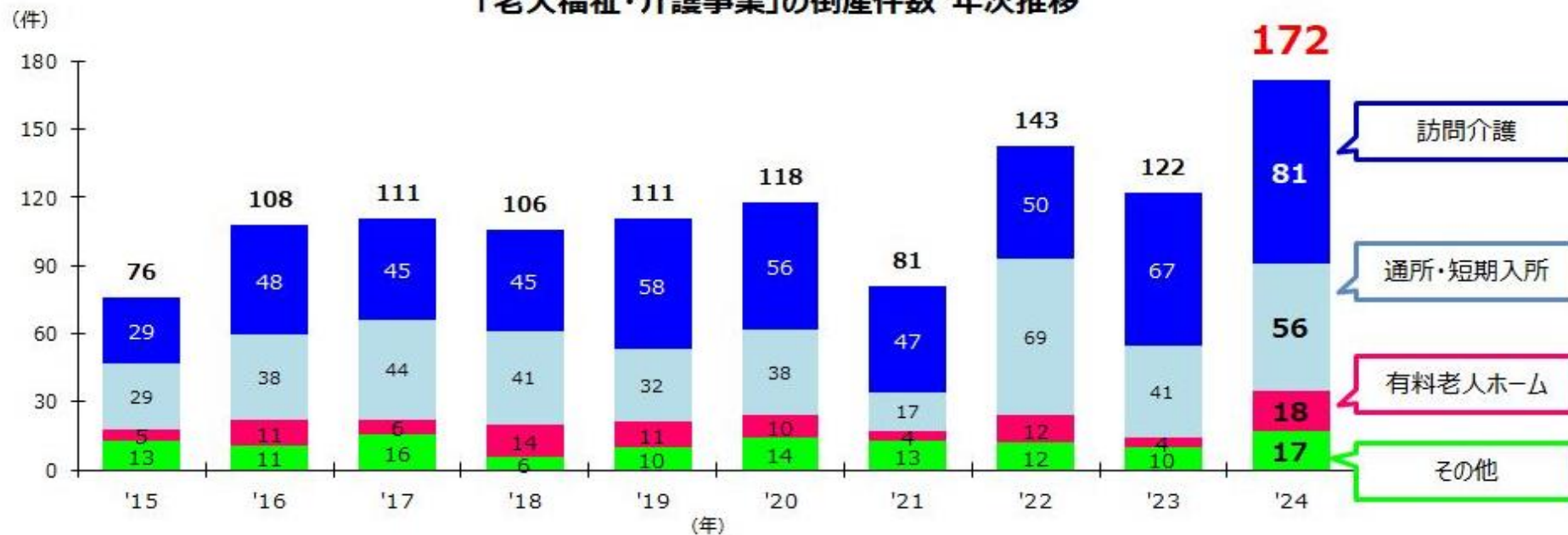
サービス種別		回答数	割合
介護保険施設	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	678	36.5%
	介護医療院	24	1.3%
	介護老人保健施設	394	21.2%
在宅系	訪問介護	41	2.2%
	通所介護（デイサービス）	140	7.5%
	（看護）小規模多機能型居宅介護	17	0.9%
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	0.2%
	法人単位（複数事業所）	8	0.4%
居住系	認知症対応型共同生活介護（認知症グループホーム）	143	7.7%
	特定施設入居者生活介護（養護老人ホーム）	65	3.5%
	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム、ケアハウス）	28	1.5%
	特定施設入居者生活介護（サ高住等）	9	0.5%
	養護老人ホーム（特定以外）	58	3.1%
	軽費老人ホーム、ケアハウス（特定以外）	51	2.7%
	法人単位（複数事業所）	24	1.3%
その他（法人単位）		174	9.4%
合計		1,857	100.0%

# 事業収支（黒字・赤字）の状況

## 【令和6年度収支の状況】



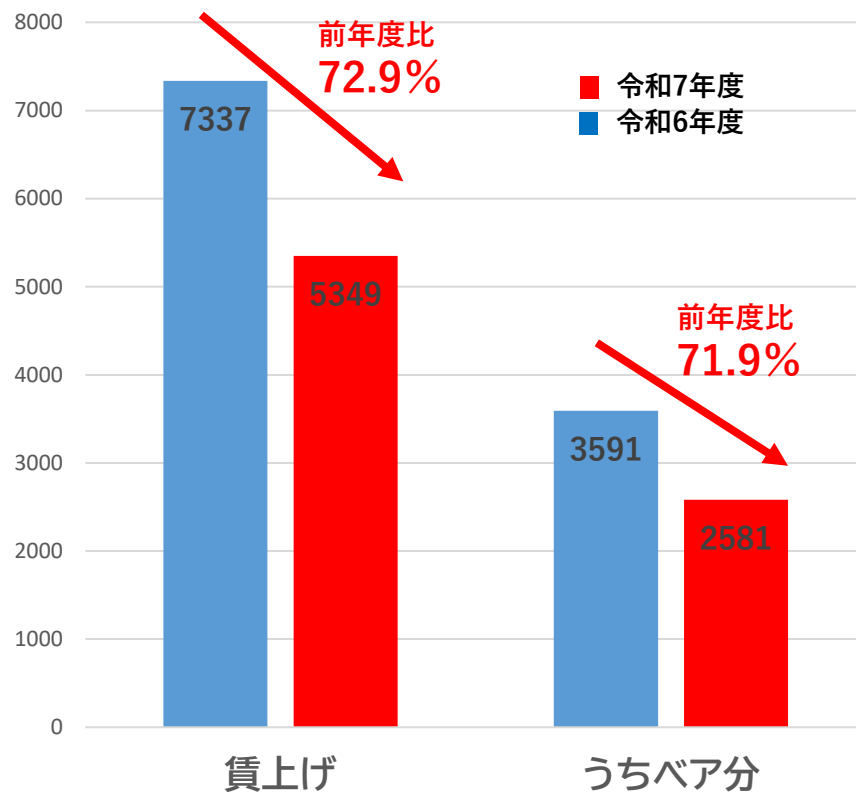
## 「老人福祉・介護事業」の倒産件数 年次推移



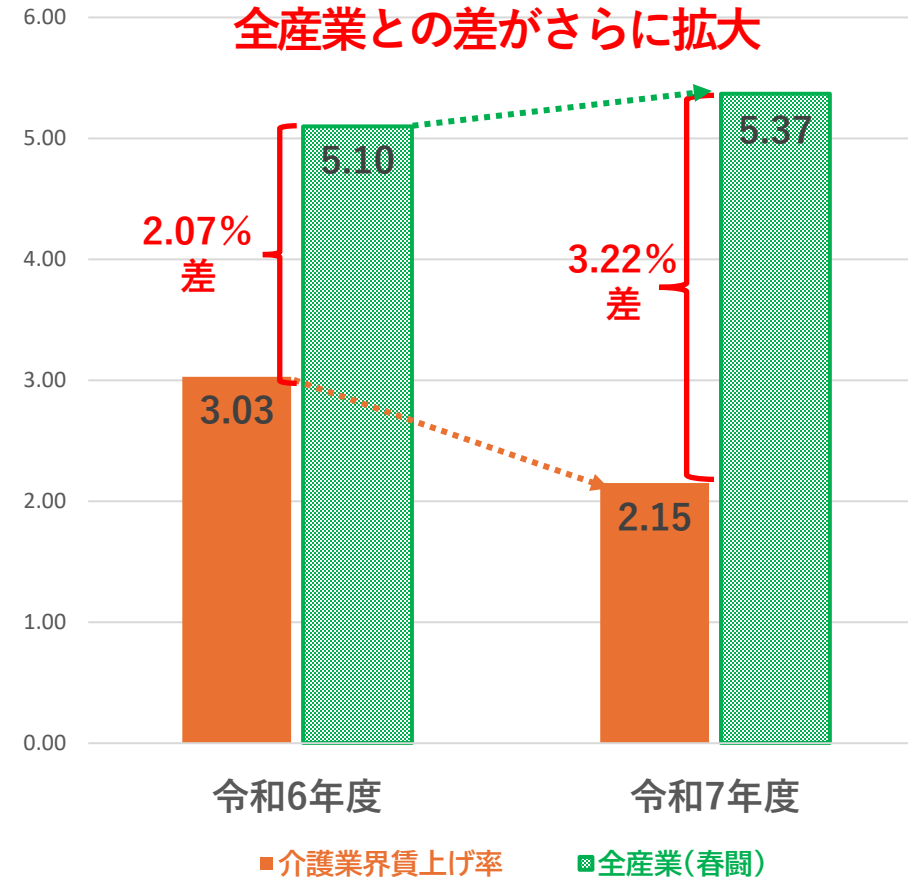
# 質上げ

# 賃上げの状況

【正社員（全体）：賃上げ額】



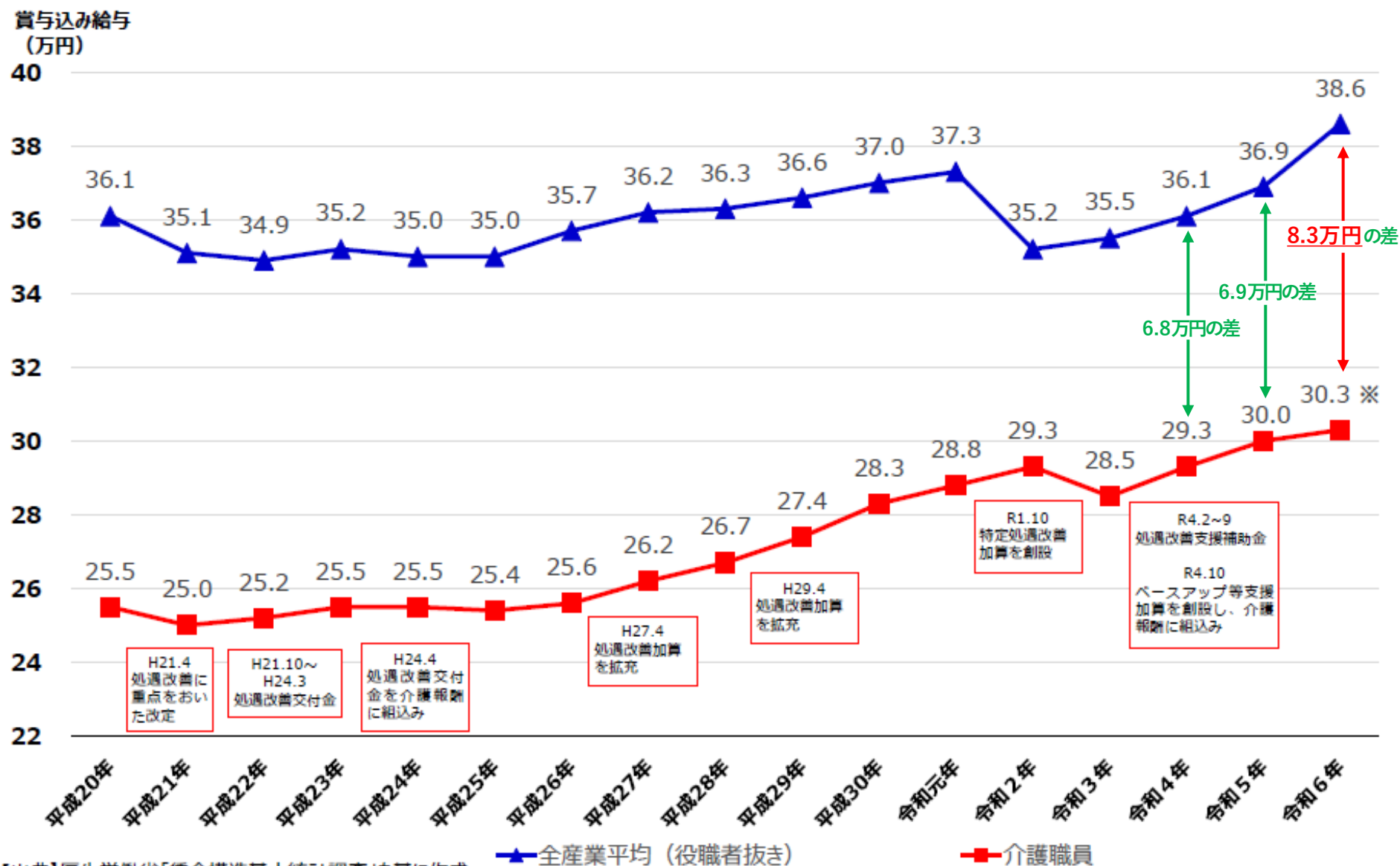
【賃上げ率比較】



	※前年度 所定内給与	賃上げ額 (平均)	賃上げ率	うちベア分 (額)	賃上げ率 (ベア分)
令和6年度	242,208円	7337円	3.03%	3591円	1.48%
令和7年度	248,935円	5349円	2.15%	2581円	1.04%

※前年度所定内給与は、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」の訪問介護従事者と介護職員（医療・福祉施設等）の所定内給与額の加重平均により作成

# 賃金構造基本統計調査による介護職員の賃金の推移



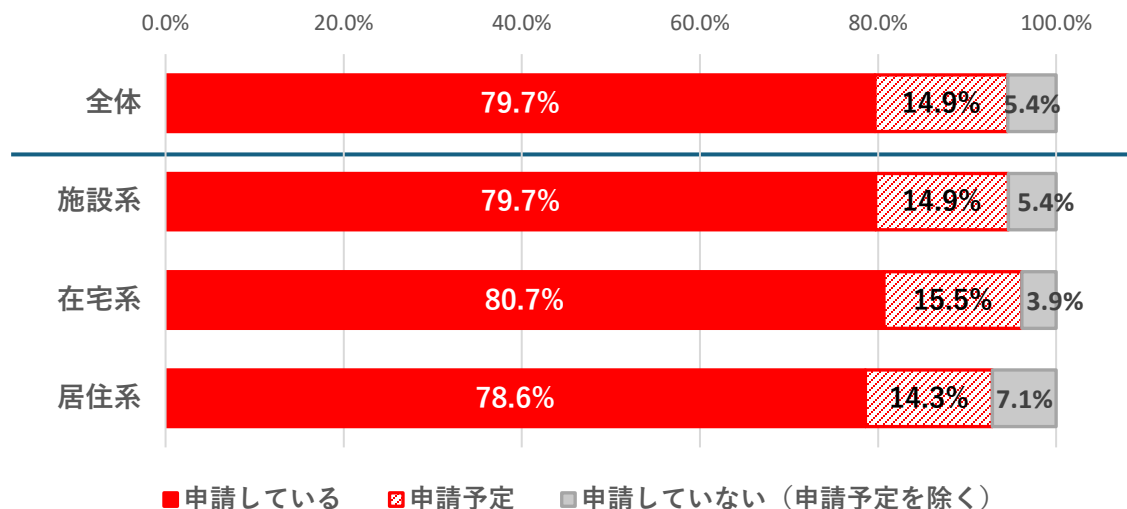
【出典】厚生労働省「賃金構造基本統計調査」を基に作成。

※ 1 賞与込み給与は、調査年の6月分として支払われた給与に調査年の前年の1月から12月分の賞与の1/12を加えて算出した額。

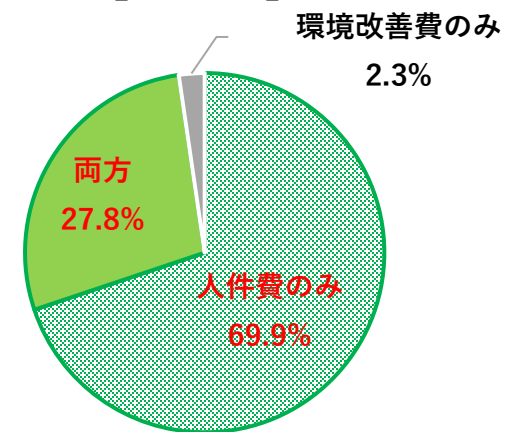
※ 2 令和6年度介護報酬改定における処遇改善加算の見直しは昨年6月施行（事業者への支払いは8月以降）

# 賃上げ支援等の算定状況

## 【介護人材確保・職場環境改善等事業（賃上げ支援：5.4万円）の申請状況】

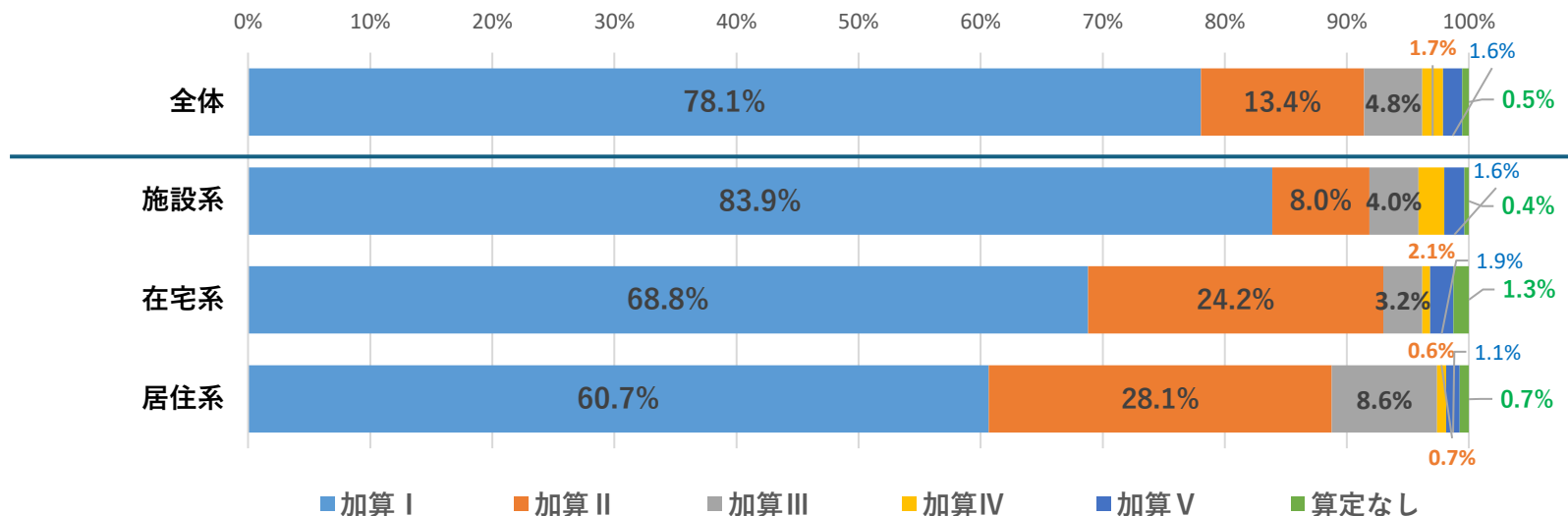


## 【活用予定】



ほぼ全ての事業所が  
(97.7%)  
人件費に活用予定

## 【介護職員等処遇改善加算の算定状況】（令和7年3月時点）

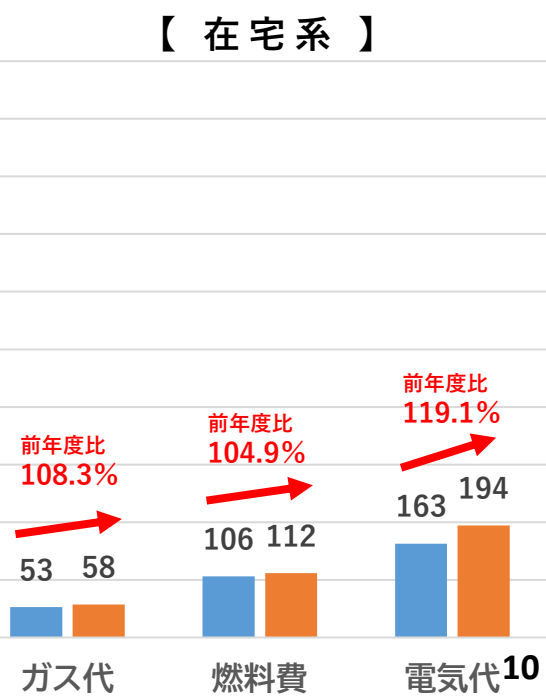
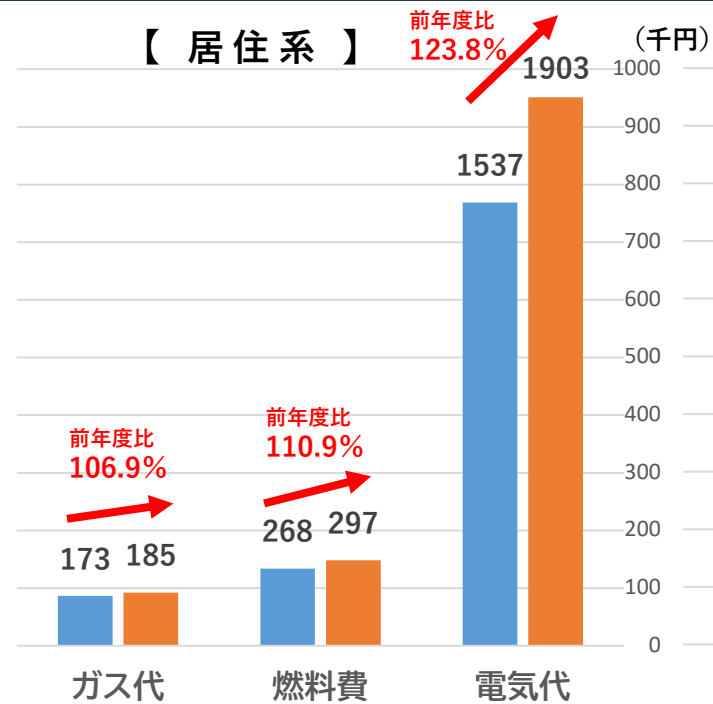
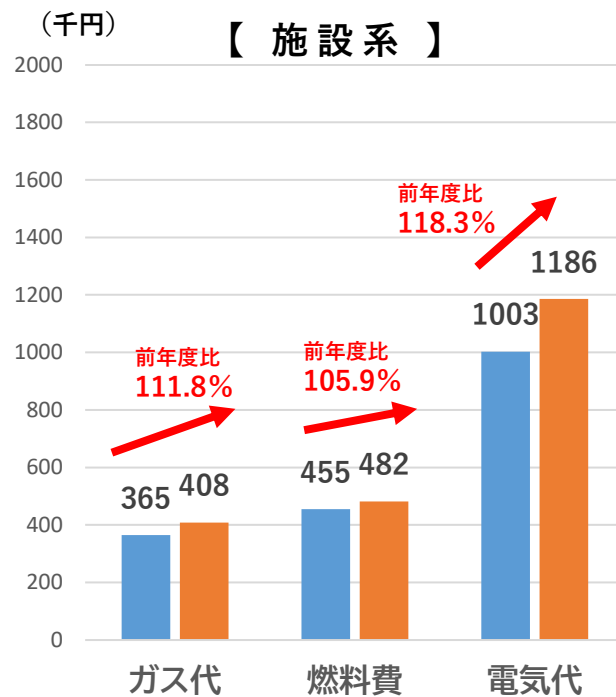
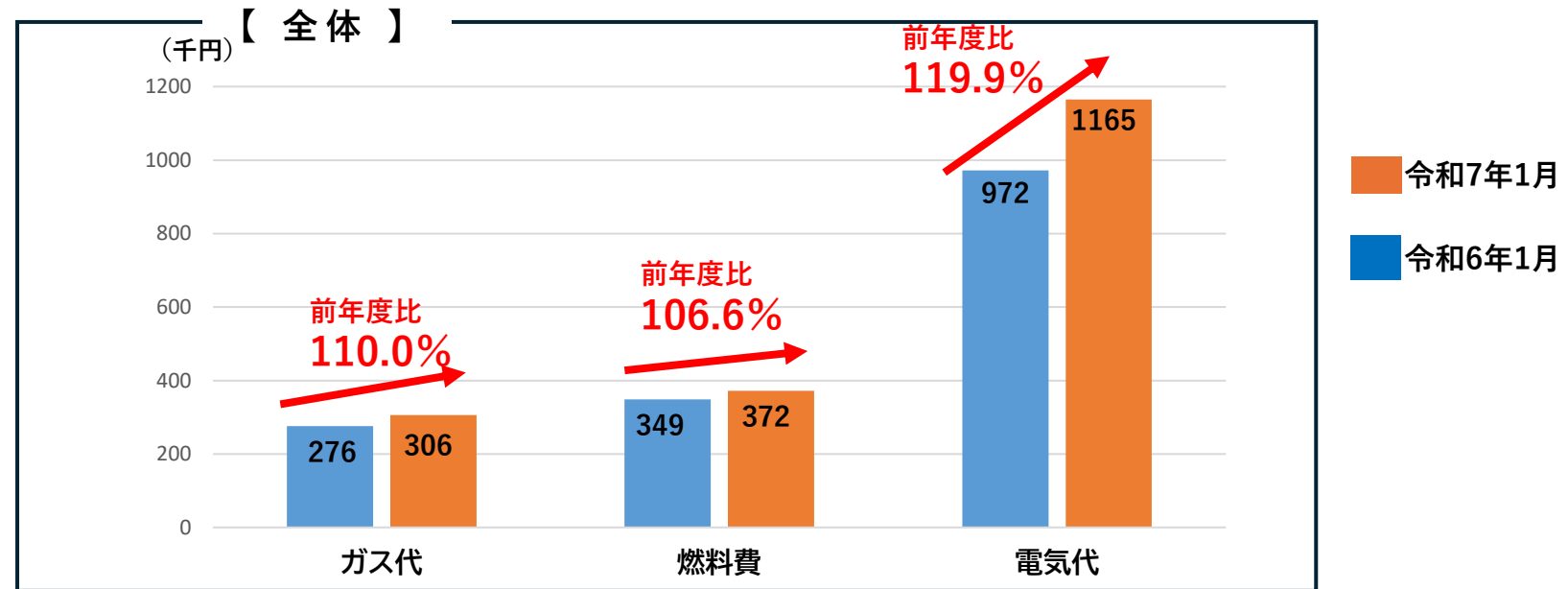


より上位の加算算定を目指している（緩和策も実施）



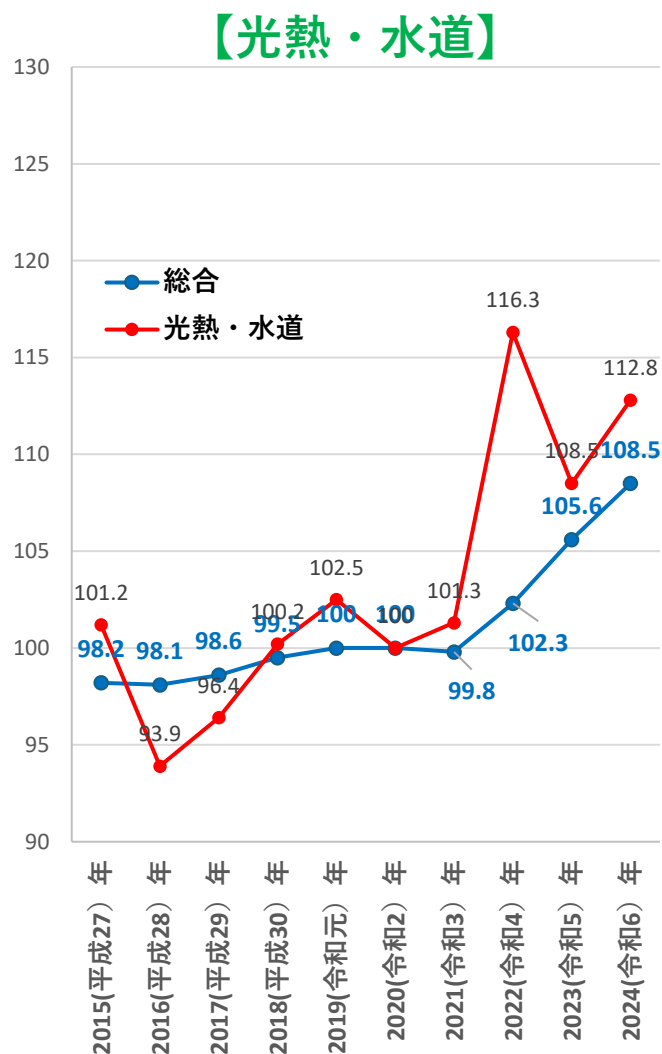
**物価高騰**

# 物価高騰の状況

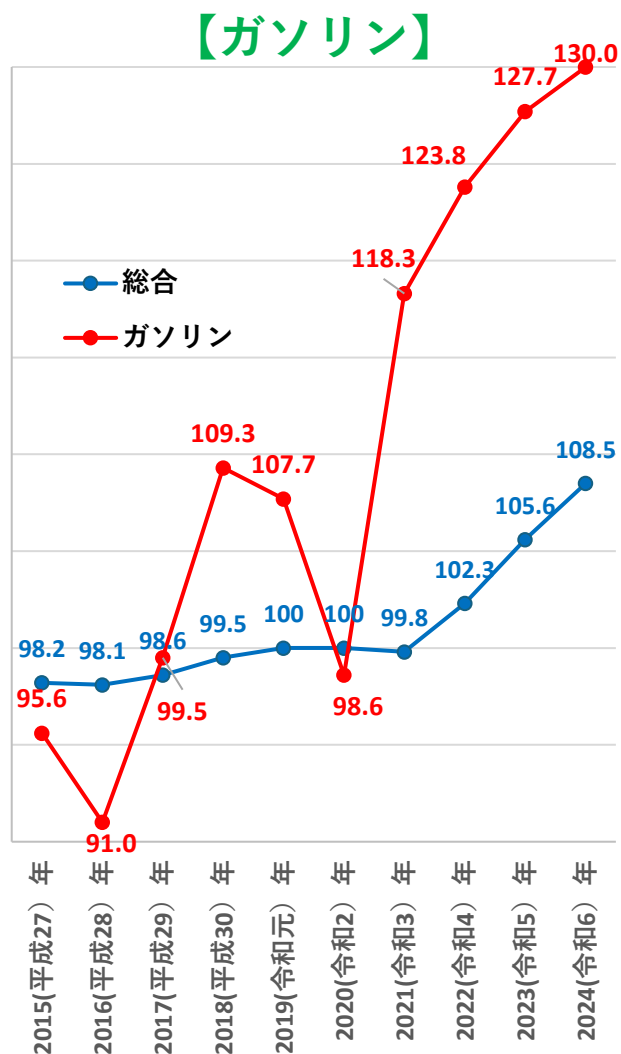


## (参考) 消費者物価指数 (CPI)

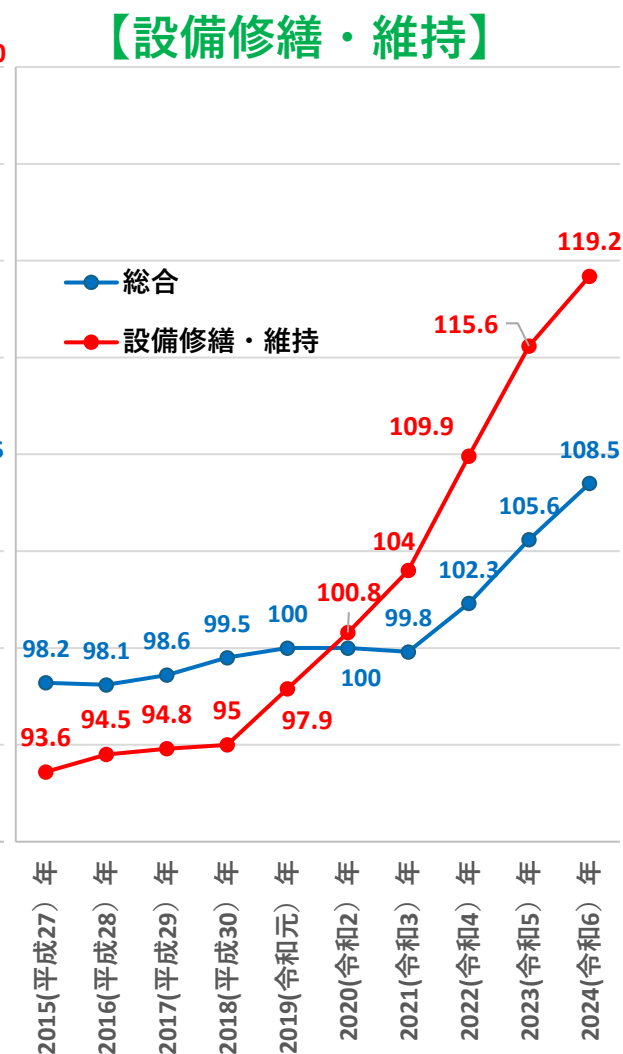
2020年比の伸び率は、**総合+9%**、**光熱・水道+13%**、**ガソリン+30%**、**設備修繕・維持+20%**



全ての事業所で影響大



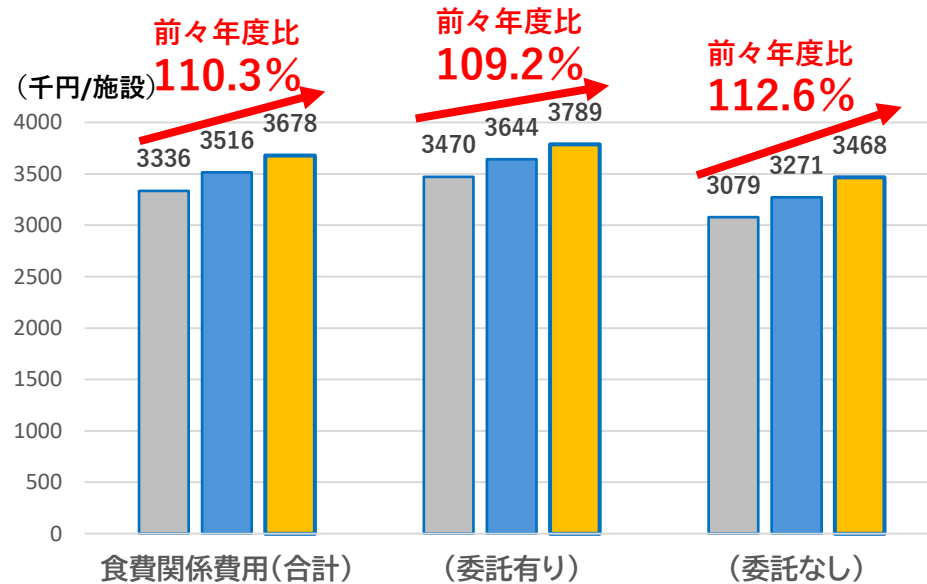
訪問系事業所で大打撃



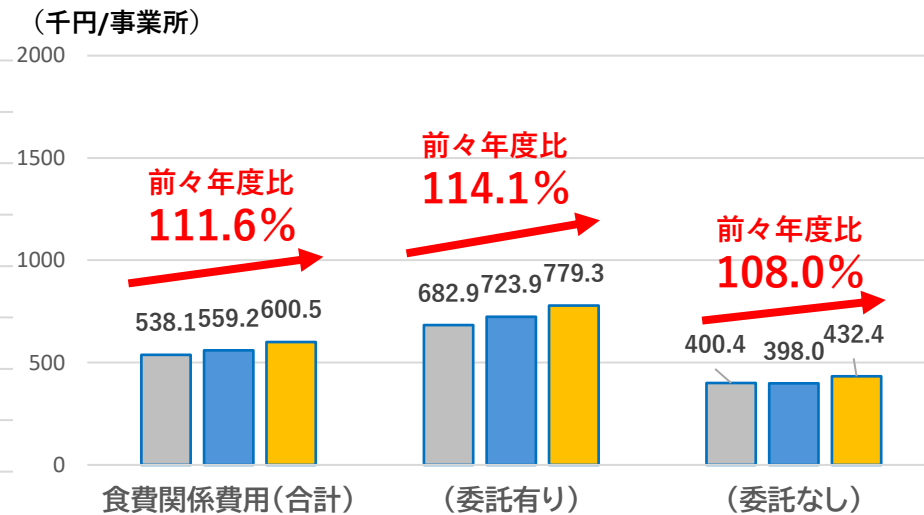
建替え・大規模修繕が出来ない

# 物価高騰（食費）の状況

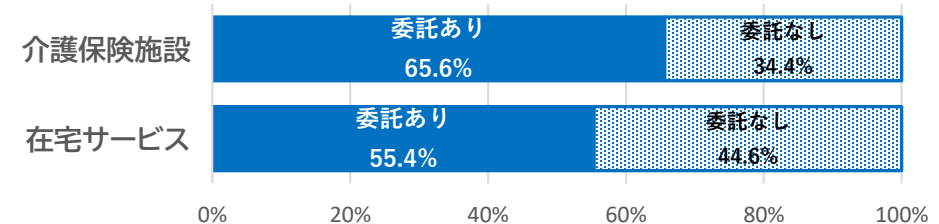
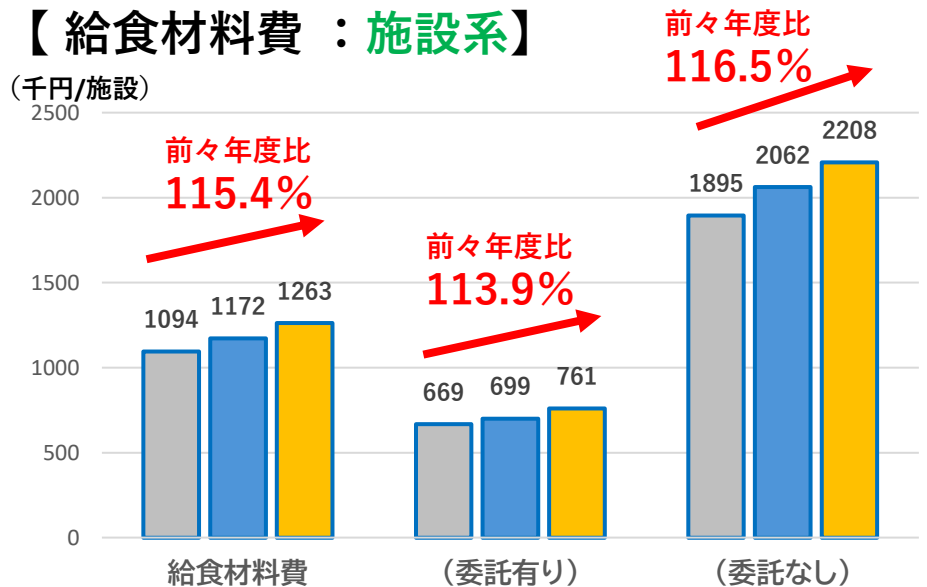
## 【給食関係費用（全体）：施設系】



## 【給食関係費用（全体）：在宅系】



## 【給食材料費：施設系】

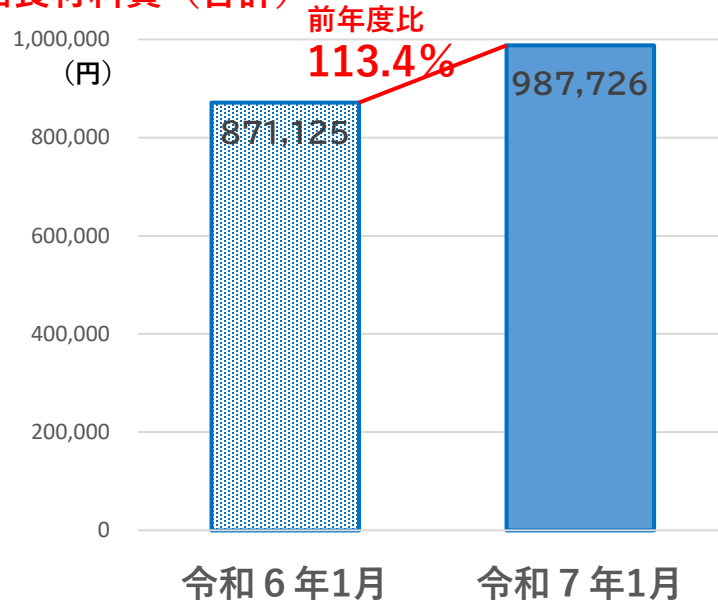


給食関係費用（全体）の伸びに占める給食材料費の割合は高い【（委託なし）で約8割】

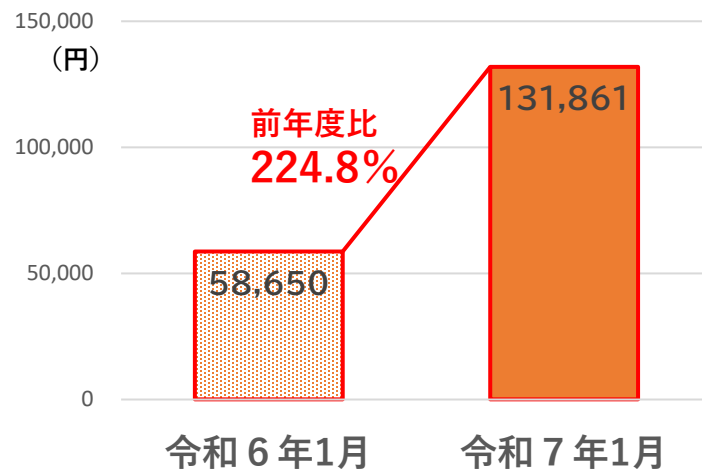
# 物価高騰（食費）の状況

## 施設（80床）事例

### ● 給食材料費（合計）



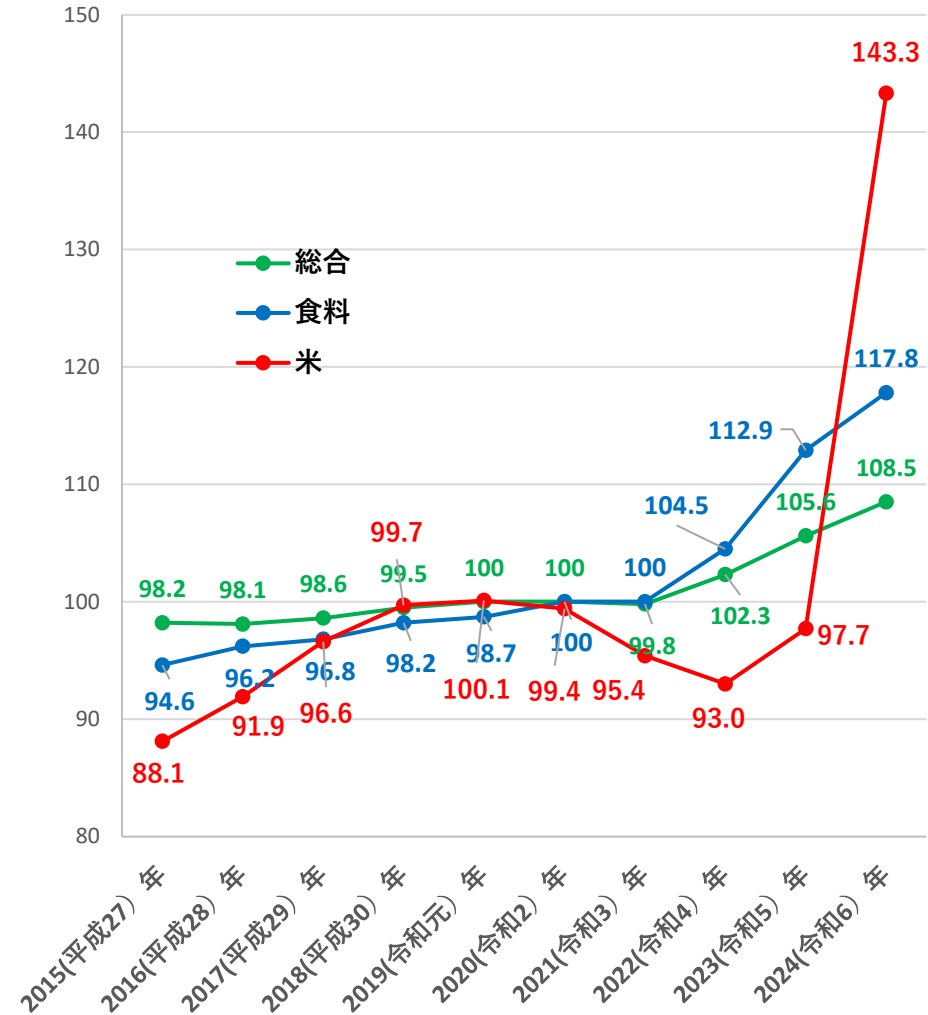
### ● うち米代



## 【消費者物価指数（CPI）】

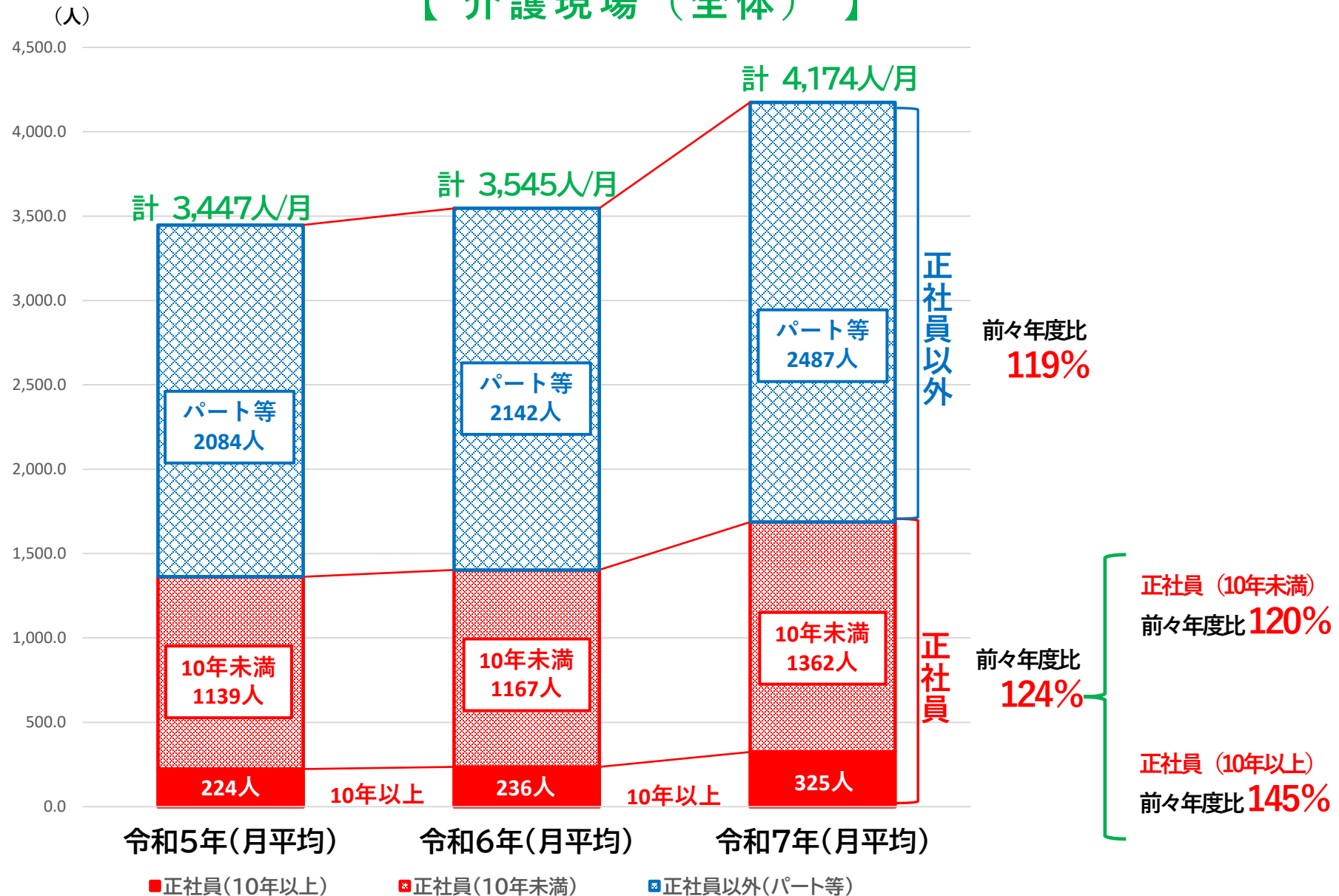
2020年比の伸び率は、

**総合+9%、食料+18%、米+43%**

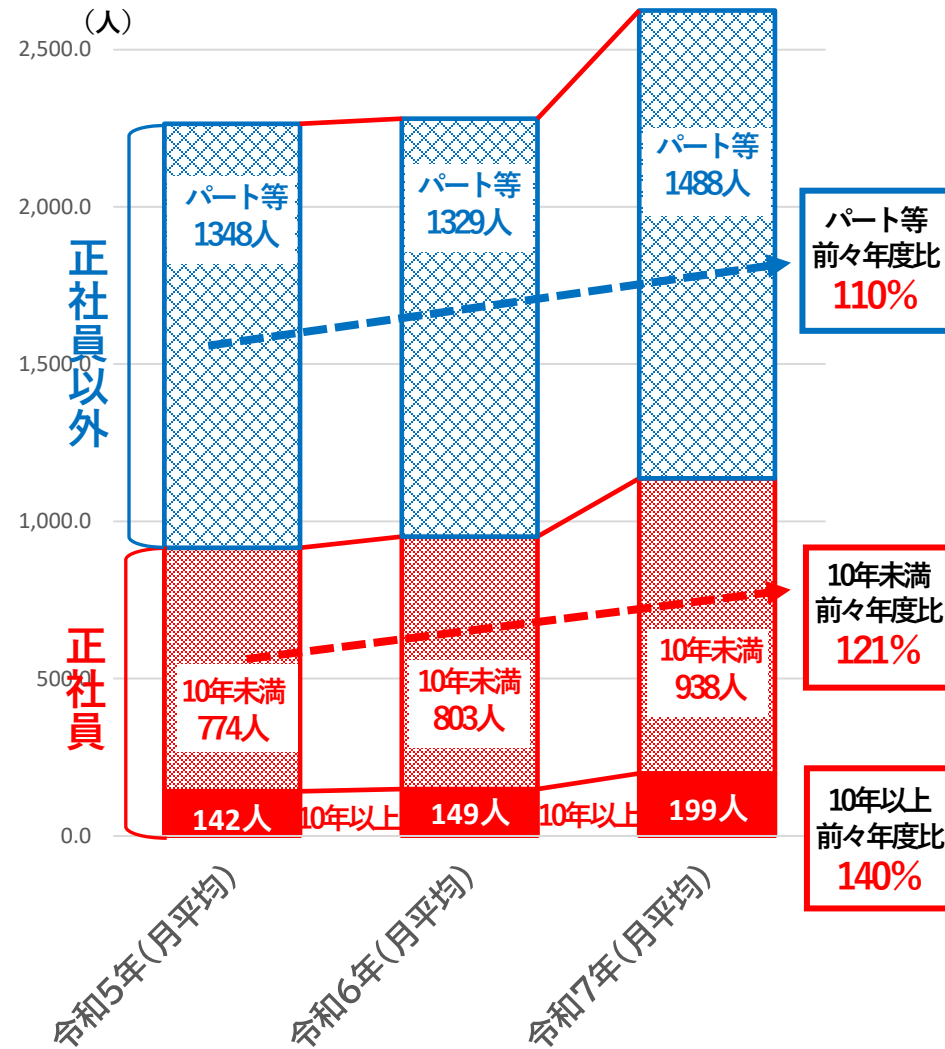


# 人材流出

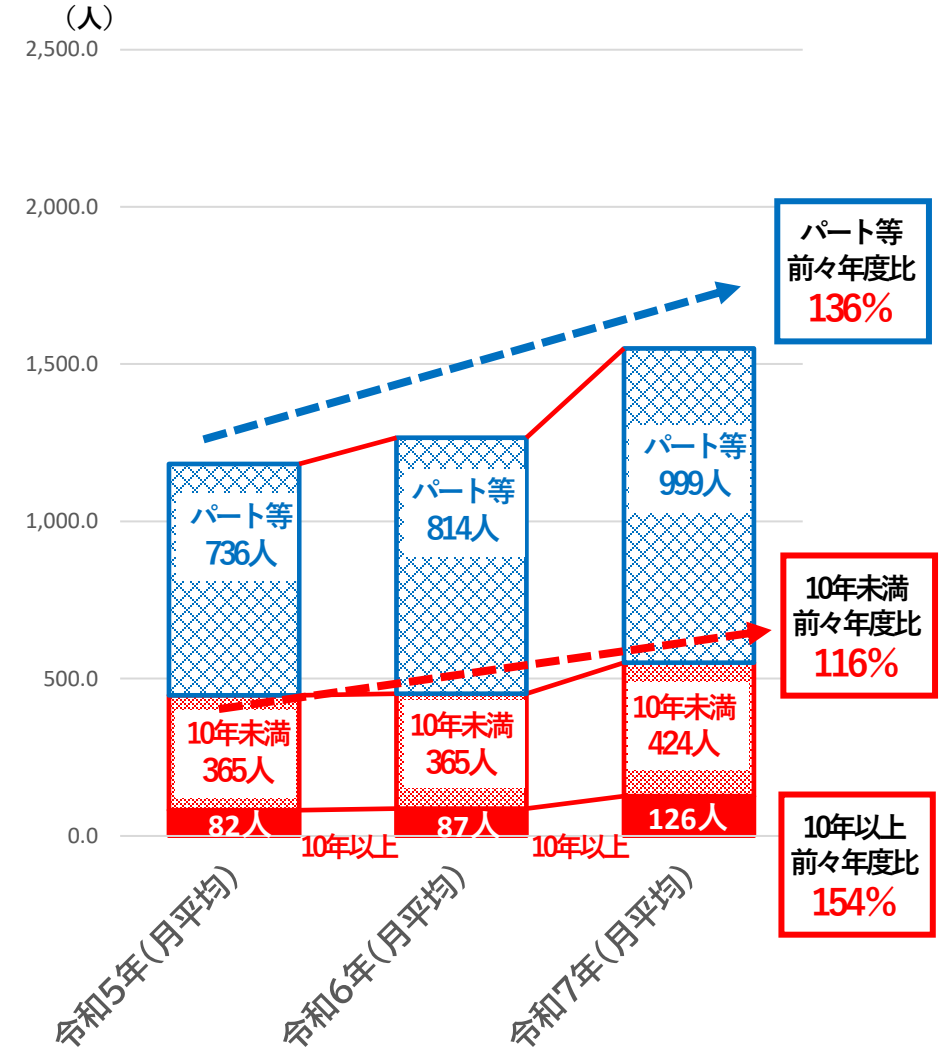
【介護現場（全体）】



## 《介護職》



## 《介護職以外》

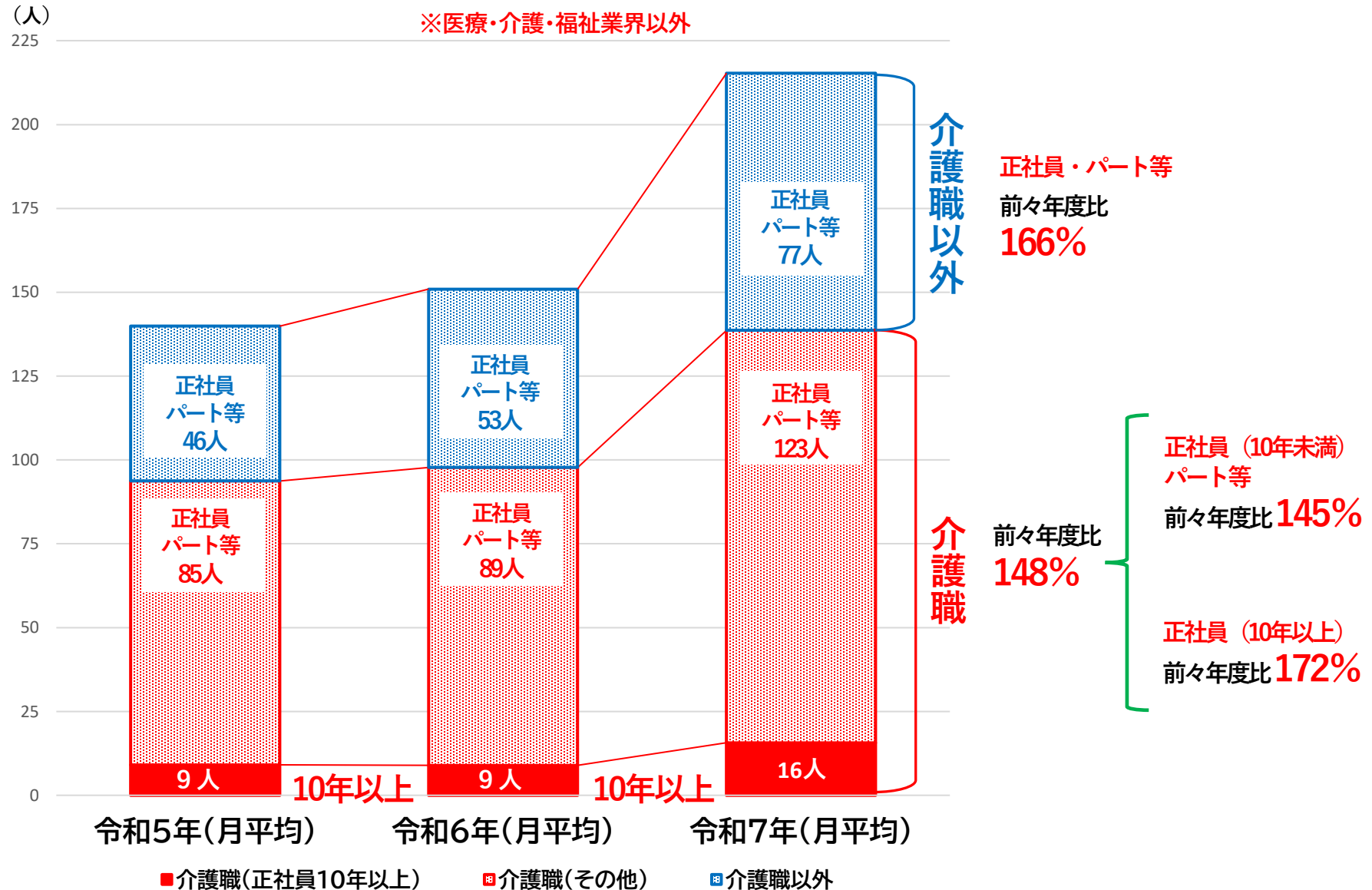


※令和5.6年は1～12月の月平均。令和7年は1～3月の月平均



## 【他業種への離職】

※医療・介護・福祉業界以外



※令和5.6年は1～12月の月平均。令和7年は1～3月の月平均

## 2. 全老健の人材対策事業

○人材対策委員会：

- ・平成19年度～平成23年度 国庫補助金、委託事業等、調査研究事業班設置
- ・平成24年度～管理運営委員会人材問題対策部会設置
- ・平成26年度～人材対策特別委員会設置
- ・平成28年度～人材対策委員会

○国や人材に関連する団体が開催する会議等への参画

- 人材マネジメント塾：平成27年度より開催 主なテーマ「外国人介護人材」「働き方改革」  
「生産性向上」「人材対策」等

- 調査：令和2年度、3年度、6年度に実施「外国人介護職の人材に関する調査」「有料職業紹介事業者」  
「採用ルートに関する調査」

- 介護助手促進：令和5年度導入・業務内容の解説動画およびチラシ作成

- 老健施設職員のためのこころの相談事業（メンタルヘルス相談窓口）：令和2年度～現在まで実施

- 「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者の認定制度」：令和2年度～現在まで参画

- 技能五輪対応：令和6年度介護競技への協力団体となる。人材対策委員会に技能五輪検討班を設置。

- 「求人情報サイト」の運営：会員施設が無料で求人活動可能

- 「外国人介護福祉士育成プロジェクトガイドライン」：平成30年度に作成・公開

- 要望活動：令和元年度に介護福祉士資格の国家試験合格義務化経過措置延長に関する要望活動

## 【事業所向け】

### 「介護助手を導入してみませんか？」編

動画(約13分)



## チラシ

**介護の現場に介護助手を導入してみませんか？**

皆さんの介護現場では「介護助手」を導入していますか？  
「介護助手」は、介護職員をサポートする人で、利用者の身体に直接触れることのない周辺業務を行います。その担い手は「元気な高齢者」です。

掃除、洗濯、シーツ交換、配膳、下着、食器洗い、お茶の準備、酒拭き、備品の補充など、このような周辺業務を介護職員が担当していませんか？

**「介護助手」の導入は、介護の質を高め、離職率低下にも繋がる！**  
「介護助手」の導入により、介護職員はさまざまな周辺業務をお任せできるので、時間的にも精神的にも余裕が生まれ、本来の介護業務に専念することができるようになります。また時間外労働を減らすことができるので、離職率の低下にも繋がります。

**「介護助手」の担い手は、元気な高齢者の皆さん！**  
「介護助手」の担い手は、「元気な高齢者」の皆さん。高齢者が無量な仕事に就くことで長期継続していただくことができます。また社会貢献の意欲は生きがいに繋がります。

**「介護助手」の導入は、経営を圧迫しない！**  
「介護助手」の導入は、その分の人件費が増え、経費を圧迫するのでは？と思われるかもしれませんが、一方で介護職員の時間外労働やパートタイム職員の労働時間を減らすことができるので、収支は現在とほとんど変わらないというデータもあります。

「介護助手」の導入を分かりやすく解説した動画ができました。ぜひご覧ください！

**「介護助手」が介護現場の人材不足を救う！**  
～介護助手導入プロセスと活用のメリット～

公益社団法人 全国老人保健施設協会

## 【シニア勧誘向け】

### 「介護助手になってみませんか？」編

動画(約10分)



## チラシ

**元気な高齢者の皆さん！**  
**地域の高齢社会を支える**  
**介護助手 になってみませんか？**

**介護助手って？**  
仕事は介護の周辺業務  
介護の知識がなくても大丈夫  
働く時間はあなた次第  
年齢は60歳～75歳くらい  
社会貢献ができる仕事です

Aさん (68歳) 週3日 午前3時間 高齢者でも働けるのがうれしい	Bさん (72歳) 週3日 午前4時間 体が軽く、取り回しができる	Cさん (67歳) 週5日 午前～午後 少しでも社会貢献できているからうれしい	Dさん (71歳) 週4日 午前～夕方 仕事の場だから忙しなくない	Eさん (79歳) 週5日 夕方3時間 利用者のみなさんと話をするのが楽しい
--	---	---	---	--

「介護助手」について詳しく解説した動画ができました。ぜひご覧ください！

**アクティブシニア必見！**  
**いま注目の「介護助手」とは？**

公益社団法人 全国老人保健施設協会

施設の募集要項、連絡先などを入れてください

### 3. 調査結果

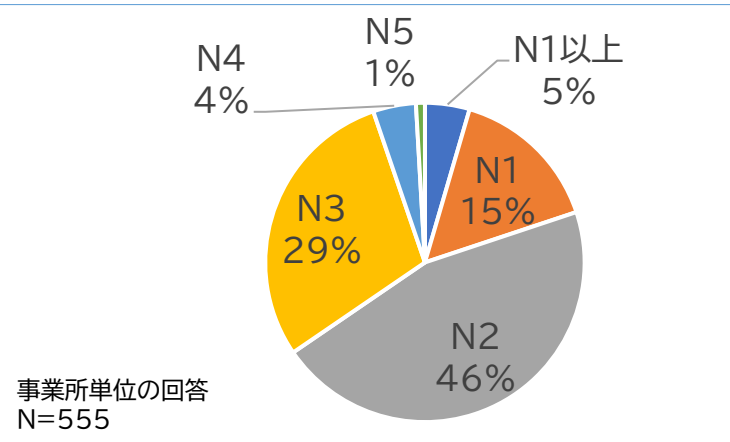
- 外国人介護職の人材に関する調査
- 採用ルートに関する調査
- 東京経済大学 原口 恭彦教授、福岡大学 大上 麻海講師による分析

# 2024年度調査の結果概要(外国人材調査) 1

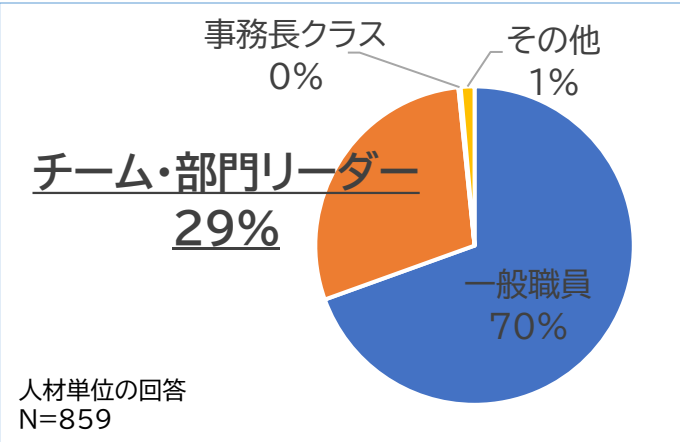
全老健加入施設 約3,600施設が対象

559施設(約15.5%)が回答

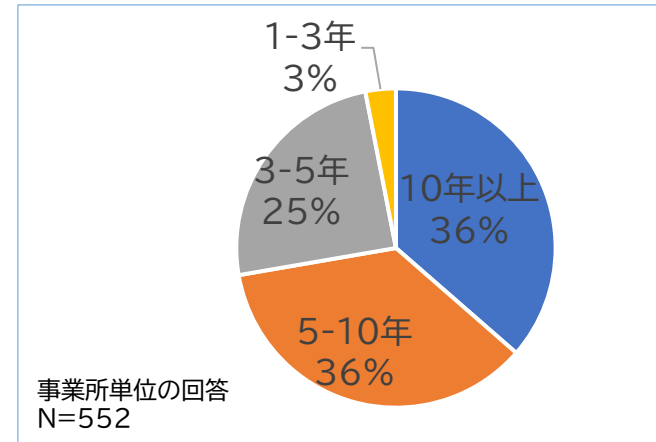
## 入職1年後に求める日本語レベル



## 想定する将来のポジション



## 求める在職期間



## 現在の外国人材の日本語能力

1位 **N3(40%)**  
2位 **N2(29%)**  
3位 **N4(23%)**

人材単位の回答  
N=855

## 現在の外国人材のポジション

1位 **一般職員(92%)**  
2位 **事務長クラス(6%)**  
3位 **チーム・部門リーダー(2%)**

人材単位の回答  
N=868

## 現在の外国人材の在職期間

平均値 2年2ヶ月  
中央値 1年6ヶ月

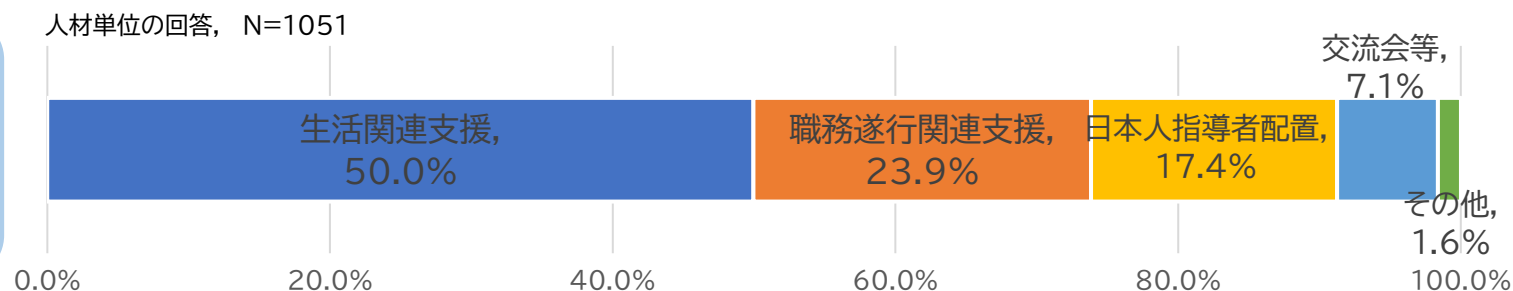
人材単位の回答  
N=802

# 2024年度調査の結果概要(外国人材調査) 2

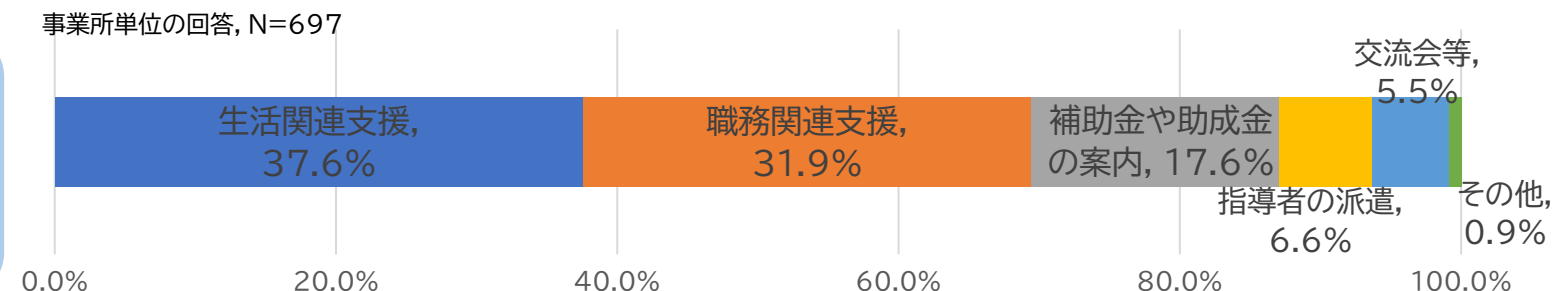
全老健加入施設 約3,600施設が対象

559施設(約15.5%)が回答

実施している  
支援・育成策  
(複数回答可)



外部実施の  
支援・育成策で  
今後活用したいもの  
(複数回答可)

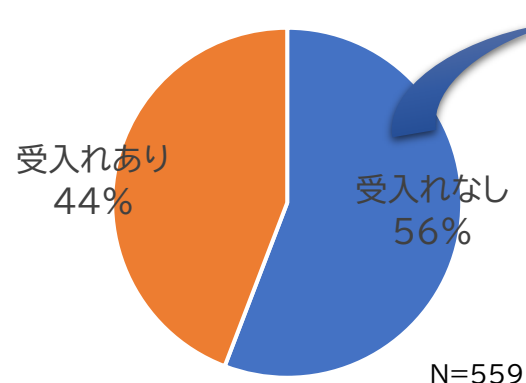


職務関連支援…日本語教育, 資格取得講座

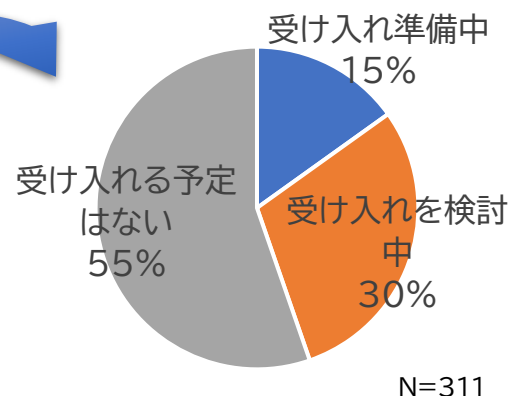
生活関連支援…家賃補助, 生活環境整備, 行政手続き代行, 通院付添い, 各種サービス契約補助

# 2024年度調査 参考資料(外国人材調査) 1

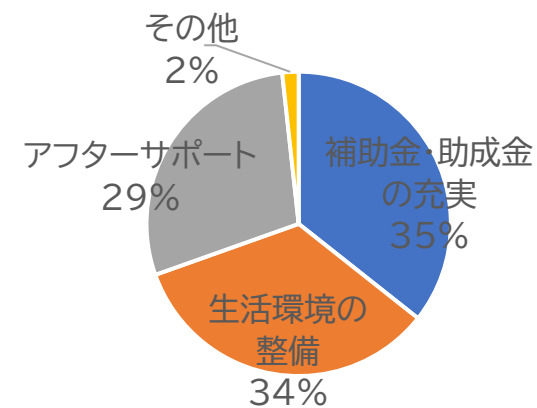
受入れの有無



今後の受入れ予定



どのような制度が整えば受入れるか



現在受入れている  
外国人材の出身国

- 1位 ベトナム(26%)
- 2位 インドネシア(20%)
- 3位 ミャンマー(20%)
- 4位 フィリピン(13%)

年齢

- 1位 18～25歳(42%)
- 2位 26～30歳(35%)
- 3位 31～35歳(13%)

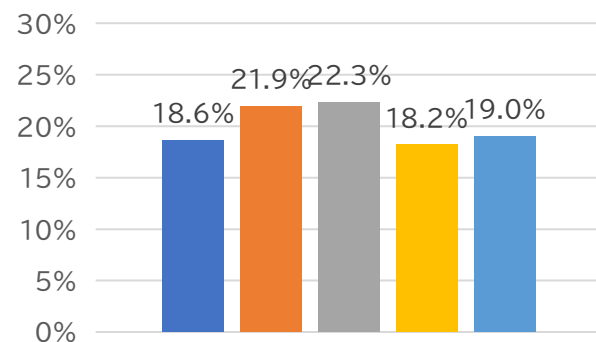
性別

- 女性 82%
- 男性 18%



# 2024年度調査 参考資料(外国人材調査) 2

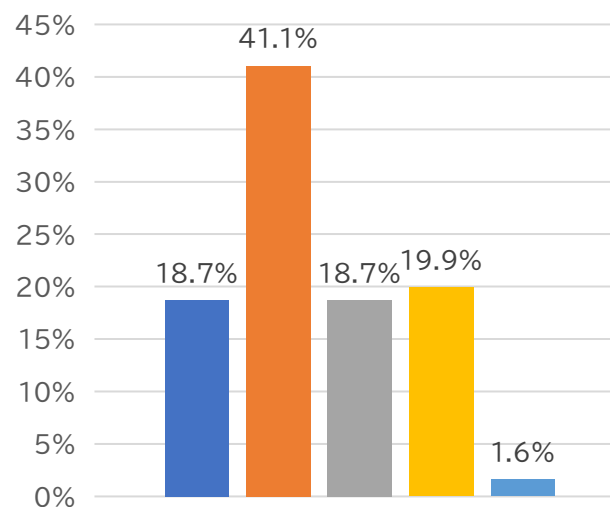
## ICT機器を用いた 記録作業の使用



- 外国人材全員が操作できる
- 多くの外国人材が操作できる
- 半分程度の外国人材が操作できる
- 操作できる外国人材は少ない
- 操作できる外国人材はいない

N=242

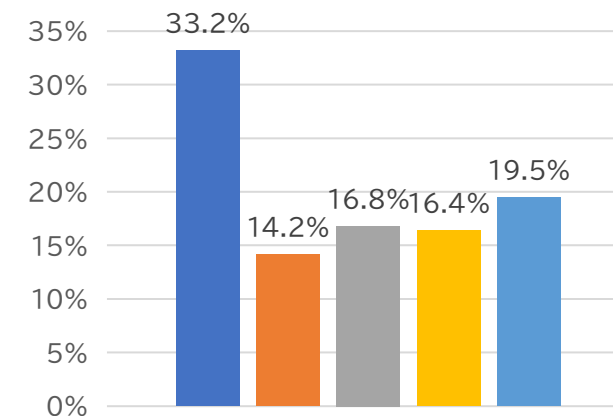
## 翻訳アプリの 使用



- よく活用している
- 活用している
- どちらともいえない
- 活用していない
- 全くしていない

N=246

## インカム等の ICT機器の使用



- 外国人材全員が操作できる
- 多くの外国人材が操作できる
- 半分程度の外国人材が操作できる
- 操作できる外国人材は少ない
- 操作できる外国人材はいない

N=226

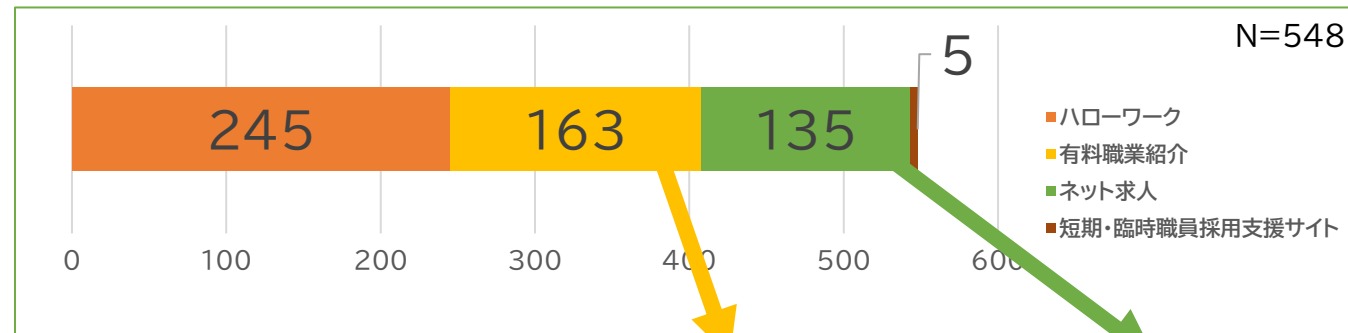
# 2024年度調査の結果概要 (日本人介護人材の採用ルート調査)

全老健加入施設 約3,600施設が対象

295施設(約8.2%)が回答

1年間に利用した採用サービス(複数回答可)

本来希望したサービス



サービスの選択理由

**第1位**

希望した採用ルート  
で採用できなかった  
(27.0%)

**第2位**

希望した採用ルート  
で採用できなかった  
(16.5%)

本来は  
ハローワークを  
希望していた  
が第1位

※有料職業紹介, ネット求人ともに  
有効回答の90%以上

※第1位は「利用料が安価(18.3%)」

## 4. 全老健の意見・要望

- 質の高い人材の育成
- 多様な人材の確保
- 生産性向上の推進
- 更なる処遇改善の向上

# 質の高い人材の育成

- 老健は有資格者を中心とした多職種連携を旨とした施設であり、国籍を問わず介護福祉士が介護職員の前提であると考ええる。
- 従って、無資格者が資格取得を目指すことに対しての更なる支援をお願いしたい！
- 特に外国人の介護福祉士国家試験の受験希望者に関しては、養成校ルート、実務ルートに限らず、格別の配慮を願いたい！
- 養成校ルートについては、経過措置を終了するのは時期尚早と考える。現在の状況で終了すると養成校の廃業に歯止めがかからず、日本人はもとより留学生の減少が見込まれる。教育の質の向上、外国人の介護福祉士国家試験合格率を日本人並みに上げる対策を講じることを条件に、経過措置の延長を求める！
- 実務ルートについては、就労しながら国家試験合格を目指すための十分な施策を願いたい。特に養成校が減少している地方の対策の充実を願いたい！そのためには今回導入されるパート合格の仕組みは効果的であり、受験に対するモチベーションを高め、受験者の裾野を広げることが期待できる。パート合格の周知徹底、その効果的な活用について議論を願いたい！

# 多様な人材の確保

- データによるとハローワークによる採用が常に最上位であるが、現場の肌感覚では残念ながら効果的な採用に繋がっていない意見が圧倒的に高く、有料職業紹介に頼らざるを得ない現状があるが手数料が高額との意見が相当高く、更なるハローワークの機能の強化を目指して欲しい。
- 介護現場における周辺業務を介護助手が担うことにより、介護職員が本来業務である利用者への身体介護の時間を増やすことにつながり、質の高いサービスを提供できるようになる。
- 介護現場における周辺業務は、元気高齢者が日常生活で行っている生活そのものであるもので、元気高齢者に介護助手になって頂くハードルは低いと思われる。地域の元気高齢者への周知がポイントである。
- 介護助手の導入にあたっては、導入したことによる報酬上の評価等があれば、さらに導入促進につながるなので、何らかの評価をお願いしたい。
- スポットワーク、週休3日などの新たな採用ルートに対して柔軟な対応をお願いしたい。

# 生産性向上の推進

- 介護現場におけるタスクシフト（いわゆる介護助手の導入）が不可欠である。そのタスクシフト（いわゆる介護助手の導入）とICT機器の導入が合わさることにより、介護現場における生産性の向上が推進される！
- 本格的なICT機器の導入には非常に高額な導入費用がかかる。介護DXを進めるうえでその十分な支援（財源）が必要である。
- そこで、地域医療介護総合確保基金の補助率を全国一律に4/5に願いたい！

# 更なる処遇改善の向上

- 他産業への人材流出を止めるために賃金格差の縮小を願いたい！
- 介護現場で働く全職種が全産業並みの賃上げができるよう、財源の確保を願いたい！
- そのためには更なる処遇改善はもとより、基本報酬のアップを願いたい！